

# 令和元年度事業評価 課別評価シート

## 【都市計画部 住環境課】

### 目次

1 各事業の進捗管理	P. 1
2 【住環境】分野の事業の評価	P. 2
3 【災害対策】分野の事業の評価	P. 4
4 【防犯・安全対策】分野の事業の評価	P. 5

このシートでは、基本構想の実現に向けて、目指すべき中間アウトカムと、それを達成するための手段を整理しています。

各課ではこのシートを活用し、計画事業の進行管理を行うとともに、中間アウトカムの達成の観点から自己評価を行い、計画事業の今後の方向性を検討します。

評価の対象となる計画事業	
事業番号	事業名
住02-01	景観まちづくりの推進
住04-01	マンション管理適正化支援事業
安01-02	文京区空家等対策事業

※事業番号は、「基本構想実施計画」に掲載している番号を使用しています

課題の発見及び今後の方向性を記載にあたっては、以下の点を参考としてください。

《検討の視点》

課題の洗い出し

- |  |  |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>○中間アウトカム等に影響を与える、社会状況の変化</li> <li>○中間アウトカム等に関連する、区民ニーズの変化</li> <li>○中間アウトカムの達成に向けた、各事業の貢献度<br/>(事業実績の推移)</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○左記の他、事業実施に当たり、必要となる考え方<br/>(例) <ul style="list-style-type: none"> <li>・「補助金ガイドライン」に沿った、適正な補助金の交付</li> <li>・障害を理由とした差別の解消・合理的配慮</li> <li>・男女平等参画や性的指向・性自認などへの配慮 など</li> </ul> </li> </ul> |
|--|--|

見直す必要のある計画事業を抽出

方向性の検討

- 中間アウトカム等の達成に向けた、より効果的・効率的な手段
- 中間アウトカム等の達成に向けた、より適切なサービスの提供主体（民間活力の活用）
- 中間アウトカムや事業目的が類似する事業との連携（整理・統合）
- 新規事業の必要性
- 投入する資源（予算・人員）の最適化・再配分

【方向性の類型】

- |                                |                             |
|--------------------------------|-----------------------------|
| 拡充 → 計画していた事業内容から、量・対象を拡充するもの  | 現状維持 → 事業の対象・質、コストとも変わらないもの |
| 改善・見直し → 計画していた取組手法を改善・見直しするもの | 縮小 → 計画していた事業内容を縮小するもの      |
| 終了予定 → 今年度中に終了を予定しているもの        | 終了済 → 昨年度までに終了した事業          |

# 1 各事業の実施状況(進行管理)

基本構想実施計画に掲げた事業量を達成するために、各計画事業の実施状況をチェックし、課題があるものについては、その内容と改善策を記載します。

事業番号		事業名		中間アウトカム				
住02-01		景観まちづくりの推進		住環境(B)		住環境(A)		
				H29	H30	H31	累計	3カ年計画
主な取組	景観事前協議件数	件	198	172			370	540
	景観まちづくり啓発事業(まち並みウォッチング、文の京 都市景観賞)	回	3	3			6	9
事業費(千円)			6,295	5,875			進捗の課題	無
行政コスト(千円)			30,986					
所要人員			3.338	3.313				
進捗の課題と改善策								

事業番号		事業名		中間アウトカム				
住04-01		マンション管理適正化支援事業		住環境(C)				
				H29	H30	H31	累計	3カ年計画
主な取組	マンション管理士派遣	件	33	29			62	60
	分譲マンション管理個別相談事業	件	26	18			44	90
事業費(千円)			1,579	4,431			進捗の課題	無
行政コスト(千円)			6,925					
所要人員			0.833	1.353				
進捗の課題と改善策								

事業番号		事業名		中間アウトカム				
安01-02		文京区空家等対策事業		防犯・安全対策(B)		災害対策(B)		
				H29	H30	H31	累計	3カ年計画
主な取組	区民及び空家所有者からの相談	件	58	69			127	300
	空家の現地調査	件	118	165			283	450
事業費(千円)			10,287	5,405			進捗の課題	無
行政コスト(千円)			47,766					
所要人員			4.989	3.195				
進捗の課題と改善策								

## 2 【住環境】分野の中間アウトカムに関する事業の評価

【都市計画部 住環境課】

本区の事業評価では、基本構想に掲げる各分野の将来像を達成するための、具体的に目指すべき状態を中間アウトカムとしています。ここでは、中間アウトカムまたは事業目的の達成に向け、課題を有する計画事業がある場合に、その課題の内容と今後の方向性を記載します。

### 基本構想実施計画

中項目	<b>4-1 住環境</b>
将来像	<b>だれもが住み続けたい・住みたくなる快適で魅力的なまち</b>

### 中間アウトカム (A) 地域の特性やニーズを取り入れたまちづくりが進められている

事業番号	事業名	主管課(関係課)	事業目的	方向性	
				前回(H30)	今回
住02-01	景観まちづくりの推進	住環境課	区民や事業者が景観に配慮し、良好な景観が形成されている	改善・見直し	改善・見直し
	前回の評価結果の内容	坂や緑、歴史など、地域の魅力を活かす景観づくりを「文京区景観計画」に基づき進めています。区民や事業者に地域の特性を理解していただくよう、より丁寧な説明に努めるとともに、景観に対する意識の向上を図る取組として、景観啓発活動を引き続きおこなってまいります。			
	前回の評価を踏まえたこれまでの取組状況	区民や事業者に地域の景観特性を理解していただくため、景観事前協議等でより丁寧な説明に努めました。また、景観に対する意識の向上を図るための取組として、都市景観賞を継続して実施するとともに、親子を対象とした景観啓発活動を実施しています。			
	課題及び今後の方向性の内容	景観に対する意識の向上を図るため、都市景観賞や未来を担う子ども達を対象とした景観啓発活動の内容を精査する等、より事業を充実させる必要があります。			
住01-01	地区まちづくりの推進	地域整備課	地域の特性を生かした、住民主体のまちづくりが進められている		
住01-02	再開発事業の推進	地域整備課	地域の特性を生かした、公共性の高い市街地整備が進められている		
住05-01	公園再整備事業	みどり公園課	地域のニーズを取り入れた、快適な公園等が整備されている		

### 中間アウトカム (B) 区民が憩いとゆとりを実感できるまちづくりが進められている

事業番号	事業名	主管課(関係課)	事業目的	方向性	
				前回(H30)	今回
住02-01	景観まちづくりの推進	住環境課	良好な景観が形成されている	改善・見直し	改善・見直し
	前回の評価結果の内容	区民が憩いとゆとりを実感できるまちづくりを進めるため、「文京区景観法に基づく届出景観事前協議パンフレット」等を用いて景観に配慮するように説明した上で、景観事前協議を行っていますが、合意に至らないことがあります。区民や事業者に対し、景観の必要性を理解していただき、協力してもらえるように、より丁寧な説明をしていきます。			
	前回の評価を踏まえたこれまでの取組状況	景観事前協議において、景観の必要性を理解してもらい、協力していただけるよう、丁寧な説明に努めました。			
	課題及び今後の方向性の内容	景観事前協議において、合意に至らない物件を少なくしていくために、より丁寧な説明を行う等、景観の必要性を理解していただく必要があります。			
住05-01	公園再整備事業	みどり公園課	地域のニーズに合った、快適な公園等が整備されている		
住05-02	肥後細川庭園からはじめる緑と歴史のまちづくり	みどり公園課	目白台・関口地域で、道路環境や観光施設との連携による一体感あるまちづくりが進められている		
住05-03	教育の森公園施設改修工事	みどり公園課	憩いとゆとりが実感できる公園が整備されている		
区対03-04	区道870号無電柱化事業	道路課	良好な景観が形成されている		

中間アウトカム(C)

安全・安心な生活環境が整備されている

事業番号	事業名	主管課(関係課)	事業目的	方向性	
				前回(H30)	今回
住04-01	マンション管理適正化支援事業	住環境課	適正なマンション管理が行われている	現状維持	現状維持
住01-02	再開発事業の推進	地域整備課	市街地の防災性が向上し、良好な住環境が形成されている		
住03-01	バリアフリー基本構想の推進	都市計画課	ハードとソフトの両面から、区全体のバリアフリー化が進められている		
住03-02	バリアフリーの道づくり	道路課	区道のバリアフリー化が進められている		
住03-03	公衆・公園等トイレの整備	みどり公園課	だれもが快適に利用できる公衆・公園等トイレが整備されている		
住07-01	公害防止指導	環境政策課	石綿の飛散が防止されている		
住07-02	歩行喫煙等の防止啓発	環境政策課	喫煙マナーが向上し、地域美化が推進されている		
災対03-02	不燃化推進特定整備地区(不燃化特区)事業の推進	地域整備課	耐火性の高い建物への建て替えが進んでいる		
災対03-04	区道870号無電柱化事業	道路課	歩行空間の安全性・快適性が向上している		
災対03-05	シビックセンター改修	施設管理課(保全技術課・整備技術課)	シビックセンターのユニバーサルデザインの充実が図られている		
安03-03	コミュニティ道路整備	道路課	歩行者・自転車・自動車それぞれが安全に安心して利用できる道路環境が整備されている		
安03-05	自転車走行空間整備	道路課	歩行者・自転車・自動車それぞれが安全に安心して利用できる道路環境が整備されている		

### 3 【災害対策】分野の中間アウトカムに関する事業の評価

【都市計画部 住環境課】

本区の事業評価では、基本構想に掲げる各分野の将来像を達成するための、具体的に目指すべき状態を中間アウトカムとしています。ここでは、中間アウトカムまたは事業目的の達成に向け、課題を有する計画事業がある場合に、その課題の内容と今後の方向性を記載します。

#### 基本構想実施計画

中項目	<b>4-3 災害対策</b>
将来像	<b>備えと助け合いのある災害に強いまち</b>

#### 中間アウトカム(B) 災害に強い都市整備が進んでいる

事業番号	事業名	主管課(関係課)	事業目的	方向性	
				前回(H30)	今回
安01-02	文京区空家等対策事業	住環境課 (建築指導課)	管理不全な空家が減っている	改善・見直し	現状維持
前回の評価結果の内容	現状では、除却による管理不全な空家の解消を図っていますが、今後は、「文京区空家等対策計画」を区民に周知し、所有者等による適切な維持管理を促進していきます。				
前回の評価を踏まえたこれまでの取組状況	空家の問題点や適正管理の必要性を周知するため、「文京区空家等対策計画」の策定や専門家による相談窓口などの情報を掲載した啓発用リーフレットを作成し、窓口等で配布しています。また、「空家等利活用事業」を新たに実施しています。				
観01-01	無料公衆無線LANの整備	情報政策課 (防災課)	国内外からの観光客等が、インターネットを利用して災害時の情報を容易に取得することができる		
住01-01	地区まちづくりの推進	地域整備課	市街地の防災性が向上している		
住01-02	再開発事業の推進	地域整備課	市街地の防災性が向上している		
環01-01	環境改善舗装	道路課	治水対策など、都市環境の改善が図られている		
災対01-02	耐震改修促進事業	地域整備課	建物の耐震化が進んでいる		
災対03-01	熊本地震を踏まえた災害対策の充実・強化	防災課	熊本地震を踏まえ、区の災害対策の充実・強化が図られている		
災対03-02	不燃化推進特定整備地区(不燃化特区)事業の推進	地域整備課	耐火性の高い建物への建て替えが進んでいる		
災対03-03	細街路の整備	地域整備課	災害時の活動に配慮した道路拡幅整備が進んでいる		
災対03-04	区道870号無電柱化事業	道路課	災害時における緊急輸送道路の通行障害が防がれている		
災対03-05	シビックセンター改修	施設管理課 (保全技術課・整備技術課)	シビックセンターの防災拠点としての機能が向上している		
安03-04	橋梁アセットマネジメント整備	道路課	橋梁の適切な予防保全が図られている		

## 4 【防犯・安全対策】分野の中間アウトカムに関する事業の評価

【都市計画部 住環境課】

本区の事業評価では、基本構想に掲げる各分野の将来像を達成するための、具体的に目指すべき状態を中間アウトカムとしています。ここでは、中間アウトカムまたは事業目的の達成に向け、課題を有する計画事業がある場合に、その課題の内容と今後の方向性を記載します。

### 基本構想実施計画

中項目	<b>4-4 防犯・安全対策</b>
将来像	<b>みんなでつくる、犯罪や事故の一番少ないまち</b>

### 中間アウトカム (B)

### 防犯に配慮した都市環境が整備されている

事業番号	事業名	主管課(関係課)	事業目的	方向性	
				前回(H30)	今回
安01-02	文京区空家等対策事業	住環境課 (建築指導課)	管理不全な空家が減っている	改善・見直し	現状維持
	前回の評価結果の内容	現状では、除却による管理不全な空家の解消を図っていますが、利活用が可能な場合は、利活用による管理不全な空家の解消も行っていく必要があります。			
	前回の評価を踏まえたこれまでの取組状況	空家の利活用を希望する所有者と空家の利用を希望する者とをマッチングして、空家の有効活用を進める「空家等利活用事業」を新たに実施しています。			
環03-01	街路灯LED化事業	道路課	不点灯が少ない安全な道路環境が整備されている		
安01-01	安全対策推進	危機管理課	地域の安全対策が地域ぐるみで推進されている		

## 評価実施のチェックリスト

以下の各項は、事業評価にあたって留意すべき視点です。課別評価シートの記入にあたって、これらの視点を踏まえて評価を行ったか確認し、それぞれの項にチェックを入れてください。

### 【課題の洗い出しの視点】

- 中間アウトカム等に影響を与える、社会状況の変化
- 中間アウトカム等に関連する、区民ニーズの変化
- 中間アウトカムの達成に向けた、各事業の貢献度(事業実績の推移)
- 「補助金ガイドライン」に沿った、適正な補助金の交付
- 障害を理由とした差別の解消・合理的配慮
- 男女平等参画や性的指向・性自認などへの配慮

### 【方向性の検討の視点】

- 中間アウトカム等の達成に向けた、より効果的・効率的な手段
- 中間アウトカム等の達成に向けた、より適切なサービスの提供主体(民間活力の活用)
- 中間アウトカムや事業目的が類似する事業との連携(整理・統合)
- 新規事業の必要性
- 投入する資源(予算・人員)の最適化・再配分